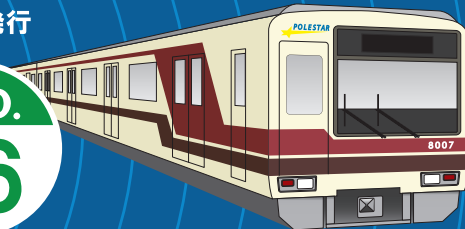


きたきた通信

No.
16

北大阪急行線延伸

いよいよ事業調査着手へ

この1～2年の急速な進展

社会資本整備総合交付金を活用した
鉄道整備(全国初)

● 鉄道延伸とまちづくりの一体的な整備

箕面市は、鉄道整備と駅周辺のまちづくりやバス路線網の再編などを一体的に進める「社会資本整備総合交付金制度を活用した新たな整備計画」を国に提案し、2年に渡り関係省庁との協議、調整を積み重ねてきました。

その結果、全国で初となる社会資本整備総合交付金を活用した鉄道整備が実現できる見込みになりました。

国の交付金の活用により、事業費における国の補助率が約3割から5割に拡大し、1日あたりの乗降客数が3.5～4万人でも事業採算性の確保が可能になりました。



船場地区再整備の具体化

● 地元組合が自ら船場地区のあり方を検討し、まちづくりの基本計画策定に着手

船場地区の再整備に向けて、大阪船場繊維卸商団地協同組合が国からの支援を受け、具体的な検討を開始しました。

鉄道事業者・国・大阪府・箕面市による合意形成

● 「北大阪急行線の延伸に係る確認書」を締結(平成23年8月)

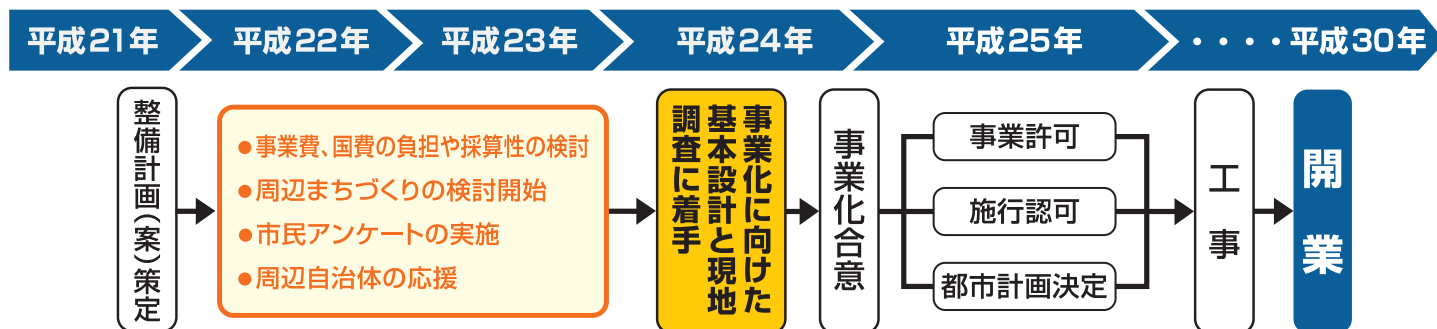
箕面市と鉄道事業者(阪急電鉄株、北大阪急行電鉄株)で締結しました。

事業化に向けた基本設計と現地調査に着手

● 「北大阪急行線の延伸に係る事業調査に関する覚書」を締結(平成24年3月)

大阪府、箕面市、鉄道事業者(阪急電鉄株、北大阪急行電鉄株)で覚書を締結し、平成24年度から共同で事業調査に着手します。具体的には、鉄道の基本設計や測量調査、地質調査などを行い、事業化に向けて計画の精査をしていきます。

これまでの経過と今後の予定



平成23年の市民アンケート調査結果(鉄道延伸計画に対して)

- 認知度(平成19年度)51% → (平成23年度)67% にアップ
- 賛成(平成19年度)63% → (平成23年度)71% にアップ

周辺自治体の応援 ～支援団体が増加～

【大阪府】豊能町、能勢町 【兵庫県】川西市、篠山市、猪名川町
【京都府】亀岡市、南丹市、京丹波町

北大阪急行線延伸と周辺まちづくり

延伸計画

北大阪急行線延伸計画は、千里中央駅から北へ約2.5km、かやの中央の箕面マーケットパーク・ヴィソラまで鉄道を延伸する計画です。新駅は、かやの中央地区に(仮称)新箕面駅、船場地区に(仮称)箕面船場駅の2駅を設置する予定です。

しんみのお
新箕面
SHIN-MINOH

みのおせんば
MINOH-SEMBA



(仮称)新箕面駅周辺 イメージ図

(仮称)新箕面駅周辺(かやの中央)まちづくり

かやの中央周辺は、箕面マーケットパーク・ヴィソラを中心として平成15年にまちびらきをしました。いまでは年間約1,000万人の来訪者があり、箕面市の一大集客地域となっています。

鉄道の延伸とあわせ、バス等との乗り換えが便利な駅前広場や駅駐輪場を整備しながら、両翼にある箕面のまちなみにふさわしい緑あふれる田園風景を守ります。

Q 新駅周辺は渋滞しないの？

延伸に併せて、(仮称)新箕面駅周辺の道路整備を行い、渋滞解消、新駅へのアクセスの向上を図ります。

新駅へのアクセス道路の整備により、国道171号、国道423号などの渋滞を解消するとともに、バス交通の定時運行を確保します。

Q 何か施設を誘致するの？

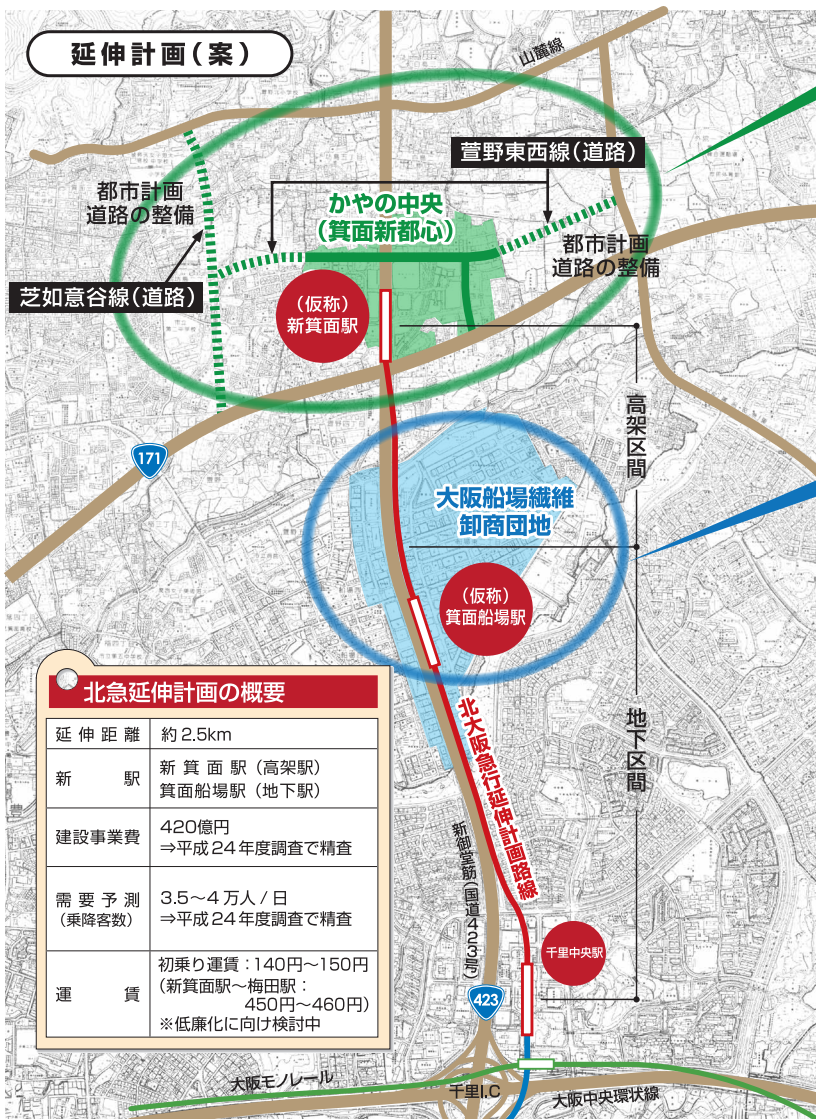
船場地区の再整備にあたり、今後のまちづくりの中心となる施設を誘致することを検討しています。

その一つとして、現在移転を検討中の国立循環器病研究センター(吹田市)の誘致に取り組んでいます。



国立循環器病研究センター誘致イメージ図

延伸計画(案)



(仮称)箕面船場駅出口

(仮称)箕面船場駅周辺(船場地区)まちづくり

船場地区では、船場地区の再整備について、地元組合である大阪船場繊維卸商団地協同組合が具体的な検討を行っています。

延伸とあわせて船場地区の再整備を行うことで、お互いの整備効果をより大きく発揮することができるようになります。

みのおせんば
箕面船場
MINOH-SEMBA

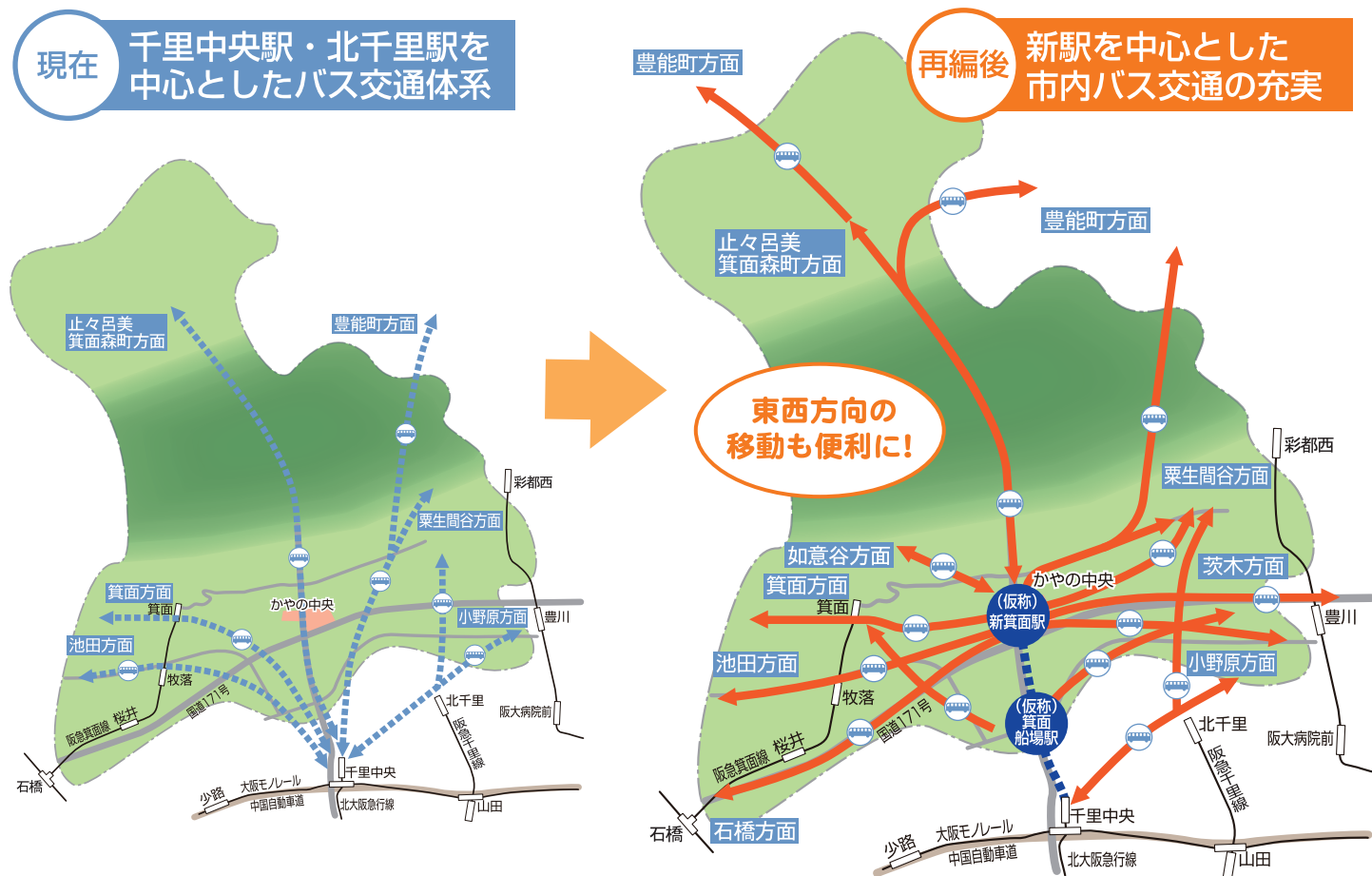
しんみのお
SHIN-MINOH

せんりちゅうおう
SENRICHUO

Q 延伸で便利になるのは、新駅周辺だけなの？

A. いいえ、箕面市全域の公共交通が便利になります

鉄道の延伸により、(仮称)新箕面駅が新たな交通結節点となり、ここを起点としてバス路線網が再編されるため、箕面市全域で市内東西方向や大阪都心部への移動が大幅に便利になります。



千里中央駅と北千里駅のみを中心として南北に伸びる放射状のバス路線網で、市内東西方向の移動が不便な状況となっています。

現在の千里中央駅と北千里駅へのバス路線も一部残しつつ、新駅を中心とした新たなバス路線網が加わるため、市内東西方向や、市内外の移動が大幅に便利になります。

梅田まで12分早く行けます！

新箕面駅から梅田、本町、難波まで乗り換えなしで行くことができ、通勤、通学、買い物が非常に便利になります。

かやの中央地区から	現在	バス11分 クルマ4分	(乗換: 5分) 千里中央 (乗換: 10分)	鉄道20分 鉄道20分	計36分 計34分
	延伸後は	鉄道24分 (乗換えなし)			計24分
栗生団地周辺(東部)から	現在	バス27分 バス11分	千里中央 (乗換: 5分) (仮称)新箕面 (乗換: 5分)	鉄道20分 鉄道24分	計52分 計40分
	延伸後は				

利用しやすい公共交通を目指します

バス路線の再編に加えて、より利用しやすい公共交通を実現するために、次のような取り組みを検討していきます。

<取り組み例>

- ・バス停にベンチや上屋の設置
- ・バス運行情報の提供
- ・鉄道、バス間等の乗り継ぎ運賃割引の導入
- ・乗り継ぎ空間のバリアフリー化 など



Q 市は建設費をどれくらい負担するの？ ランニングコストは？

A1. 市の負担規模は学校1校の建設費程度

建設費420億円（縮減に向けて精査中）のうち、現在国と協議している事業の枠組みでは、国が約4割を負担し、大阪府と箕面市が合わせて約4割を負担する仕組みです。

府と市が同額とすれば、箕面市の負担額は約80億円。ここから鉄道延伸のために積み立ててきた基金（箕面市交通施設整備基金）を差し引くと、残りは約40～50億円となります。これは、学校1校を建設する費用と同程度の規模です。

決して小さい額ではありませんが、鉄道は50年、100年にわたり、都市の根幹を支える交通インフラであり、1世紀の時を越える長期的な効果を考えれば、箕面市の財政支出規模としても現実的に手の届く範囲となっています。

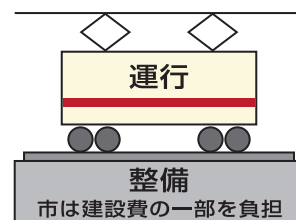
● 建設費の内訳（国の補助額を約160億円とした場合）

国 約160億円	大阪府 約80億円	箕面市 約80億円※	鉄道事業者など 約100億円	計 420億円
-------------	--------------	---------------	-------------------	------------

※うち基金積立額は約33億円（平成23年度末現在）

A2. ランニングコストの負担なし

鉄道整備後の運行経費（ランニングコスト）については、鉄道事業者の負担で責任をもって運行することとしています。そのため、市は運行がはじまってからの補助や負担をすることはありません。市は、最初の建設費の一部を負担するのみです。



市民の皆様の延伸実現への熱い思いが支えになります！

● 寄付のお願い

安全で快適な暮らしを支える鉄道延伸事業を応援していただきたく、賛同頂ける皆様からの寄附をお願い申し上げます。

なお、5,000円以上のご寄附をいただいた場合は、税控除を受けることができます。詳しくは、下記HPをご覧ください。

<http://www.city.minoh.lg.jp/eigyoku/hurusatokihukin/home.html>
クレジットカードやコンビニからでも寄附ができます！

● 賛助会員募集！

北大阪急行線延伸推進会議では北急延伸に賛同いただける地元自治会など賛助会員を拡大し、強力に国や関係者に事業化を働きかけていきたいと思っておりますので、多くの皆様に賛助会員になっていただきますようお願い申し上げます。

ご賛同いただける団体等ございましたら、推進会議までご連絡ください。（ページ下、お問い合わせ参照）

いつでも説明に伺います

計画の内容や現在の進捗状況など、10人程度集まっていれば、出張して説明させていただきます！お気軽にお問い合わせください。（ページ下、お問い合わせ参照）



北大阪急行線延伸推進会議（構成メンバー）

平成24年4月末日現在

構 成 員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合

顧 問 地元選出府議会議員、市議会（議長・副議長・交通対策特別委員会委員長・副委員長）

オブザーバー 大阪府

支 援 団 体 豊能町、能勢町、川西市、篠山市、猪名川町、京都中部地区広域市町村圏協議会（亀岡市、南丹市、京丹波町）

賛 助 会 員 かやの中央まち育て協議会、箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面中央ロータリークラブ、箕面FMまちそで隊、箕面市観光協会、箕面市文化振興事業団、箕面市国際交流協会、大阪府宅地建物取引業協会箕面支部、箕面測量設計協会、箕面市都市開発隊、緑遊新都心隊、東急不動産隊、ウィル包装隊、大和ハウス工業隊北摂支店、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学・大阪青山短期大学、梅花女子大学・梅花女子短期大学、関西大倉中学校・関西大倉高等学校、追手門学院、早稲田摂陵高等学校、たんぼぼの綿毛の会、NPO街づくり支援センターみのお、稲西自治会、小野原自治連合会、宮崎自治会、若宮自治会、神楽自治会、岩戸自治会、大西自治会、日の丸自治会、大東自治会、日の出自治会、栗生間谷地区、奥自治会、川合自治会、中村自治会、山之口自治会、栗生新家自治会、栗生外院自治会、北浦自治会、芝自治会、今宮自治会、西宿自治会、今宮南自治会、如意谷第2自治会、箕面如意谷住宅自治会、今宮東自治会、白鳥自治会、石丸自治会、唐池公園地区自治会、今宮コミュニティクラブ、箕面東自治会、メゾン箕面青松園前自治会、西小路第三自治会、坊島泉自治会

お問い合わせ

北大阪急行線延伸推進会議（箕面市 地域創造部 北急まちづくり推進課）

〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121(代) FAX:072-722-7655